

科目名	インターンシップ		英文表記	Internship		2012/3/12		
科目コード	4201							
教員名：知念幸勇, 神里志穂子 技術職員名：なし						作成		
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
情報通信システム工学科			4年	必修	学修	3単位	実習	集中講義
科目目標	①学習意欲と職業意識を向上する。 実社会で必要な素養・能力・価値観を身に付ける。							
総合評価	インターンシップ先企業からの評価書(40%)、各学生の製作するインターンシップ報告書(40%)、インターンシップ発表(20%)で評価し、合計点が60%以上で合と評価する。							
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法			
	① 学習意欲と職業意識を向上。				⇒ インターンシップ先企業からの評価書、各学生の製作するインターンシップ報告書、インターンシップ発表で評価			
	② 実社会で必要な素養・能力・価値観を身に付ける。				⇒ インターンシップ先企業からの評価書、各学生の製作するインターンシップ報告書、インターンシップ発表で評価			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称			
			○	◎	JABEEプログラム教育目標	A-1, A-3, A-4, B-1, B-2, B-3, B-4, C-2, C-3, C-4		
授業概要、方針、履修上の注意	<p>学校教育と就業体験の結合により学習効果および学習意欲の向上を図り、高い職業意識を育成し、自主性・独創性のある人材の育成を目指す。各種企業・官公庁等での実習(体験)により、修得した専門知識や技術に裏打ちを与えたり、実社会で必要な素養・能力・価値観の必要性を体験・自覚させ、実社会の生きた知識を身につけさせる。</p> <p>受け入れ先企業の中での体験学習であるため、服装やマナーに関しては十分な注意が必要である。企業によってインターンシップ日数に違いがあるため、単位時間が80時間に満たない場合は、事前・事後の企業研究等と課すことによって時間を満たす。</p>							
教科書・教材	教員自作のプリント、パワーポイントの資料							
<b>授 業 計 画</b>								
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習(予習・復習)内容	
1	ガイダンス・企業研究	5	インターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスし、インターンシップ先の企業研究を行う。					
2	インターンシップ	80	夏季休業中に10~14日間実施する					
3	成果報告	5	インターンシップ報告書の作成と発表					
4								
5								
6								
7								

8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
期末			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
期末			
学習時間合計		90	実時間
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)			75
① レポートなど			標準的所用時間(試行)
②			
③			
<b>備考欄</b>			
<p>(共通記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。</li> </ul> <p>(各科目個別記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この科目の主たる関連科目: 沖縄高専セミナー、産業創造セミナー、その他必要事項は各コースで決める。</li> </ul>			